



2024. 7. 17

発行：嶺南教育事務所
TEL：0770-56-1309（代表）
FAX：0770-56-1391
MAIL: reo-k@chive.ocn.ne.jp

教師の学びを深めるために・・・

「令和の日本型教育」の推進には先生方の学びが欠かせません。「理論と実践の往還」につながる学びのサポートをぜひご活用ください。今回は1学期中に行った訪問型研修について紹介します。訪問型研修では、各校の課題やニーズを基に研修内容等を相談し、「自走する教員集団の構築」に伴走することを目指して行っています。

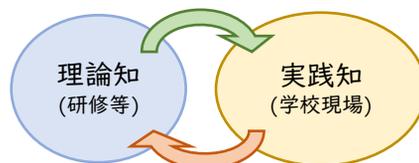
主体的に学び続ける教師の姿＝児童生徒にとってのロールモデル

<新たな教師の学びの姿>

- 変化を前向きに受け止め、探究心を持ちつつ自律的に学ぶ「**主体的な姿勢**」
- 求められる知識技能が変わっていくことを意識した「**継続的な学び**」
- 新たな領域の専門性を身につけるなど強みをのばすための、一人一人の教師の個性に即した「**個別最適な学び**」
- 他者との対話や振り返りの機会を確保した「**協働的な学び**」

（『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について より）

学んだことを実践に活かす



実践を理論に基づいて省察する



ポジティブ教育

「福井県版ポジティブ教育プログラム」について、実際に先生方に体験していただきながら、良さを実感してもらう研修を行いました。

- ・自分の心と向き合う時間があるといいなあと演習を通して感じました。自分の今の思い、よいことや苦手なこと、また自分が知っていることと知らないこと、様々な面で向き合うことで、少しずつ強く前向きになっていくのだと学びました。

ICT研修

「タブレットを授業で活用しているが、タブレットでなければならない授業内容なのか」という課題意識のもと、教育総合研究所のICTサポートセンターと協力して行いました。

- ・ICTの使い方、というより、今までの授業を見直さなければならないと感じたので、授業改善にとって意義のある研修でした。



授業力向上

教科部会で行われる「授業力向上を目指した授業検討会」に協力者として継続して参加しました。授業を見たり、授業について語り合ったりする中で、世代を問わず学びが深まっています。

他にも、授業研修会の指導助言者として参加し、授業構想や指導案作成の段階からサポートを行いました。



人権教育

「私も大切、あなたも大切」という風土づくりのためにどんなことができるかを、演習を交えながら楽しく学びました。

- ・「共に学び続ける姿勢」が大切であること、答えはひとつではないことをとても楽しく学ばせていただきました。ポジティブに考え、全教職員が力を合わせれば、何でもできるという自信と明るい希望がわいてきました。子どもたちの幸せのために、これからみんなで人権感覚を磨いていきます。



後期の申し込みも受け付け中です。
嶺南教育事務所のHPよりダウンロードした申込書に記入し、メールにてお申し込みください。



《問い合わせ》
研修課 0770-56-1302